

県民の皆さんとめざす姿

NPO、経済団体、行政等のさまざまな主体が連携して、多文化共生社会づくりに取り組むことにより、国籍や民族などの異なる人びとが、互いの文化の違いを認め合い、対等な関係のもとで、地域社会の一員として安心して快適に暮らしています。

現状と課題

- 三重県の外国人登録者数は、46,817人(平成22年末)と県人口の約2.5%を占め、外国人比率は全国第3位となっています。外国人住民は、地域の経済を支える大きな力となっているものの、言葉の壁や文化の違いなどから地域でのコミュニケーションが十分に図られず、外国人住民の地域社会への参画が進んでいません。
- 外国人児童生徒が、地域社会の一員として共に生活していくために必要とされる日本語で学ぶ力を十分に身につけているとはいえない状況にあります。
- 近年の経済環境の悪化に伴い、不安定な雇用形態にある外国人労働者の解雇、雇い止めが増加しました。外国人住民は定住化傾向にあることから、職を失うことにより教育、住居、医療等さまざまな生活面での問題が顕在化しています。

変革の視点

外国人住民は、これまで支援が必要とされる立場とされてきましたが、これからは、地域社会の一員として、その能力が十分に発揮できるような環境を整備していく必要があり、さまざまな主体と連携して多文化共生社会づくりの実現をめざします。

平成27年度末での到達目標

外国人住民が抱える教育、就労などの生活課題の解決に向け、NPO、経済団体、行政等のさまざまな主体が連携し、それぞれが役割、取組方向を理解して、外国人住民が地域社会に参画しやすい環境づくりを進めています。

県民指標

目標項目	現状値	目標値	目標項目の説明
多文化共生に取り組む団体数	141団体 (22年度)	200団体	多文化共生事業に県と協働で取り組む団体・企業および国際交流団体の数

平成24年度を取組方向

- 言葉の壁や文化の違いから生じる課題を解決するため、コミュニケーション能力の向上をめざし、日本語指導ボランティアの育成による地域の日本語教室の活動支援、映像を活用した防災等の生活上必要な情報の多言語での提供等にNPO、経済団体、市町等と連携して取り組みます。
- 外国人住民が地域社会へ参画しやすい環境づくりのため、これまで構築したNPO、経済団体、市町等とのネットワークを拡充し、外国人児童生徒への教育支援、多言語での相談窓口の設置、医療・災害等のサポート体制の充実、多文化共生イベントによる啓発などに取り組みます。

主な事業

① (一部新) コミュニケーション施策推進事業 (環境生活部)

【基本事業名: 21301 外国人住民との円滑なコミュニケーション支援】

(第2款 総務費 第5項 生活文化費 6国際化対応費)

当初予算額: (23) 6,593千円 → (24) 13,231千円

事業概要: 防災等の地域社会で生活する上で必要な情報を、多言語ホームページ上で、映像も含めてわかりやすく提供するとともに、日本語指導ボランティアの育成等により、外国人住民のコミュニケーション能力の向上と人材育成を図ります。
(日本語指導ボランティア研修 2回開催予定)

② (一部新) 外国人住民総合サポート推進事業 (環境生活部)

【基本事業名: 21302 外国人住民の地域社会参画支援】

(第2款 総務費 第5項 生活文化費 6国際化対応費)

当初予算額: (23) 11,234千円 → (24) 34,659千円

事業概要: 地域と連携した防災研修や災害に備えた相談体制の整備、医療・防災ボランティアの育成、外国人の子どもが将来に夢を持てるよう、先輩の成功例を紹介する「キャリアガイドDVD」の普及・啓発等により、外国人住民が地域で安心して暮らせる環境づくりを進めます。
(外国人向け防災セミナー 2回開催予定、医療通訳ボランティア養成研修 4回開催予定)

③ (一部新) 多文化共生啓発・国際理解推進事業 (環境生活部)

【基本事業名: 21302 外国人住民の地域社会参画支援】

(第2款 総務費 第5項 生活文化費 6国際化対応費)

当初予算額: (23) 13,480千円 → (24) 16,274千円

事業概要: 市町やNPO等が企画段階から参画して実施する多文化共生啓発イベントを実施するとともに、ブラジル等から日本語教師を研修員として受け入れ、日本語指導方法等の研修を実施し、帰国後のネットワークを構築して日本語教育や文化の発展、三重県の情報発信等にご貢献する人材を育成します。

(日本語教師 8人受入予定、啓発イベント 1回開催予定)

④ (一部新) 多文化共生社会の担い手をつくる外国人児童生徒教育推進事業 (教育委員会)

【基本事業名: 21302 外国人住民の地域社会参画支援】

(第10款 教育費 第1項 教育総務費 4教育指導費)

当初予算額: (23) 35,580千円 → (24) 40,651千円

事業概要: 外国人児童生徒の就学相談や初期適応指導等、受入体制整備に係る取組を支援します。また、専門的な知識・技能を有する巡回相談員やコーディネーターを派遣し、日本語指導、学校生活への適応指導の充実を図るとともに、日本語で学ぶ力の育成をめざしたカリキュラム (JSLカリキュラム) の実践研究を進め、三重県モデルの確立をめざします。
(受入体制に係る取組支援 8市町、JSLカリキュラムの実践研究 7市町で実施)

⑤ (新) 社会的自立を目指す外国人生徒支援事業 (教育委員会)

【基本事業名: 21302 外国人住民の地域社会参画支援】

(第10款 教育費 第1項 教育総務費 4教育指導費)

当初予算額: (23) -千円 → (24) 3,446千円

事業概要: 年々増加する日本語支援が必要な外国人生徒に対応するため、拠点となる高校 (飯野高校) に外国人生徒支援専門員 (1名) を配置し、高校におけるJSLカリキュラムの開発と取組の充実を図り、三重県モデルの確立をめざすと同時に、進路指導等のカウンセリングや、保護者対象の教育相談等の支援に取り組めます。また、飯野高校に建設を予定している多文化共生棟を活用して、取組の充実を一層図ります。